



沖縄キリスト教学院大学

英語教育センター(Centre for English Education) 1周年記念特別公開講座

学生自身のニーズに合う 学びを促進

TBLTを用いた言語学習の利点

学生は、それぞれ異なるニーズ、動機、そして期待を持って語学学習を始めます。1つの教材で、すべての学生の多様なニーズを満たすことは難しいため、教科書の選定などクラス全体に影響を与える決断をするのはとても難しいものです。この問題を解決する1つの方法として、個々の学生に特化したコミュニケーションや言語学習の機会を与え、意味のあるアウトプットを生み出せる教授法を採用することが挙げられます。これにより、学習へのモチベーションが高まり、学びの自主性が促進されます。本ワークショップでは、この目標を達成するための具体的な方法を提案し、特にタスクやプロジェクト、TBLT（タスクに基づく言語指導法）を用いた学びやこの教授法を用いた教材作成を主に紹介します。

※TBLT (Task-based language teaching)

タスクに基づく言語指導法。文法中心ではなく、与えられた課題を達成するために、実社会で使われている「道具としての英語」を経験的に使用させる教授法。

沖縄キリスト教学院大学 人文学部英語コミュニケーション学科
英語教育センター長

Christopher Valvona 教授

PROFILE

- イギリス・ロンドン郊外出身。オックスフォード大学でフランス語と言語学の学位を取得したのち、2000年に沖縄へ。那覇商業高校で2年間ALTとして勤務後、2004年にイギリスで修士（英語教授法ELT）を取得。2005年に再度沖縄に移住し現在に至る。
- 教授を務める沖縄キリスト教学院大学では、英語コミュニケーション、教職系の科目や英国文化などを教えるほか、2017年からはキリ学生のためにオックスフォード大学での夏期海外研修を実施している。大学で教鞭を執るほか、教材協力にも尽力し、これまでに14種の教科書に加え、数多くの英語学習教材の開発にも携わっている。

※英語による講演です（本学学生による英日同時通訳があります。）

日時 **2025 7/12** ① 14:00
② 15:00

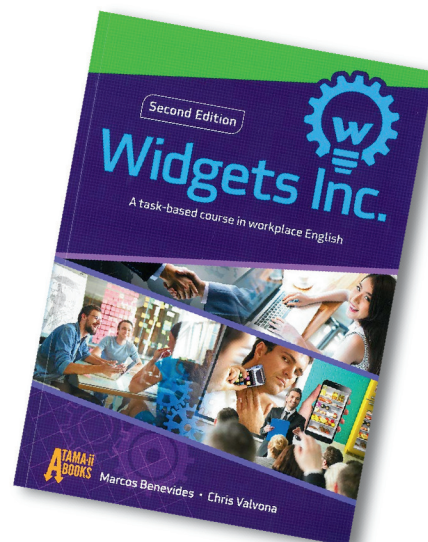
場所 沖縄キリスト教学院大学 SHALOM会館 1-1 教室

対象 沖縄県内の英語教育従事者 等

申込方法 右記QRコードより事前にお申込みください。
【定員】70名 ※先着順



参加費
無料!



Christopher Valvona教授が出版した英語の教科書『Widgets Inc.』が、英国国際文化交流機関 BRITISH COUNCIL 主催の2019年度革新的語学教育賞「革新優秀教材・カリキュラム」部門で最優秀賞を受賞。

後援

沖縄県、沖縄県教育委員会、西原町教育委員会、株式会社沖縄タイムス社、株式会社琉球新報社、琉球放送株式会社

お問合せ

学校法人 沖縄キリスト教学院 企画推進課（特別公開講座担当）
TEL:098-946-4161